

6 市民後見人養成のための研修カリキュラム (案)

合計 55時間程度

<基礎研修>

◆市民後見概論 (180分程度)

No.	研修テーマ	科目
1	市民後見概論	市民後見概論

◆成年後見制度の基礎 (240分程度)

2	成年後見制度の基礎	成年後見制度概論
3		成年後見制度各論Ⅰ 法定後見制度
4		成年後見制度各論Ⅱ 任意後見制度
5		成年後見制度と市町村責任
6		地域福祉・権利擁護の理念 /日常生活自立支援事業・成年後見制度利用支援事業

◆民法の基礎 (120分程度)

7	民法の基礎	家族法
8		財産法

◆関係制度・法律 (当該市町村・地域の取組現状) (300分程度)

No.	研修テーマ	科目
9	関係制度・法律	介護保険制度
10	(当該市町村・地域の取組現状)	高齢者施策 / 高齢者虐待防止法
11		障害者施策 / 障害者虐待防止法
12	※広域で研修実施の場合、当該市町村において「当該市町村・地域の現状」を補講すること	成年後見を取りまぐ関係諸制度の基礎 / 生活保護制度・健康保険制度・年金制度
13		税務申告制度

◆対象者理解 (180分程度)

14	対象者理解	認知症の理解
15		知的障害者の理解
16		精神障害者の理解

◆市民後見活動の実際 (120分程度)

17	市民後見活動の実際	後見実施機関の実務と市民後見活動に対するサポート体制
18		現役市民後見人による実践報告

＜実践研修＞

◆対人援助の基礎 (120分程度)

No.	研修テーマ	科目
19	対人援助の基礎	対人援助の基礎

◆体験実習(フィールドワーク) (1日半+30分程度)

20	体験実習①	体験実習についての留意点
21	体験実習②	後見人の後見業務同行
22	体験実習③	施設実習

◆家庭裁判所の役割 (いずれか選択) (90分、半日程度)

23	家庭裁判所の役割①	家庭裁判所の実際
24	家庭裁判所の役割②	家庭裁判所見学

◆成年後見の実務 (300分程度)

25	成年後見の実務①	申立書類の作成
26	成年後見の実務②	財産目録の作成
27	成年後見の実務③	後見計画・収支予定の作成
28	成年後見の実務④	報告書の作成
29	成年後見の実務⑤	後見付与申立の実務
30	成年後見の実務⑥	後見事務終了時の手続き ／死後事務

◆課題演習(グループワーク) (300分程度)

No.	研修テーマ	科目
31	課題演習	事例報告と検討

◆レポート作成

32	レポート作成①	①志望動機書(エントリーシート)
33	レポート作成②	②体験実習の報告書作成
34	レポート作成③	③市民後見人像

◆補講 当該市町村・地域の現状 (120分程度)

35	当該市町村・地域の現状	介護保険・高齢者施策への取組状況
36	※市町村による研修実施の場合、関係・制度法律に含め省略	障害者施策への取組状況
37	※広域で研修実施の場合、当該市町村において「当該市町村・地域の現状」を補講	地域福祉への取組状況
38		社会資源

※「介護と連動する市民後見研究会」における検討(案)